

異文化理解研修（ハワイ）参加者レポート 2018

2月18日（出発日）から3月19日（帰国日）

■Learn Hawaiian Cultures

毎週月曜日から金曜日の8時半から11時半の3時間、ハワイ大学で英語の授業があります。



授業ではハワイの文化や歴史、伝統を英語を通して学びました。また、授業の一環としてフラダンスなどの貴重な体験をすることもできました。



■Outdoor class

私たちはPCC (Polynesian Cultural Center) ,Bishop ミュージアム、プランテーションビレッジ、パールハーバーへ行きました。その中で私が印象に残っているのはPCCとパールハーバーです。PCCでは様々な文化を学べ、夜にはダンスを見ながらおいしいディナーを食べました。迫力のあるミュージカル風なナイトショーも楽しみました。パールハーバーでは本物のUSSアリゾナが沈んでいて驚きました。USSミズーリの中に入ると当時の船内が再現されていて感動的でした。日本とアメリカの歴史が身に沁みました。

■Actibity

ハワイといえば海ですが、学校行事としてもともとボディボーディングとスタンドアップパドルボーディング (SUP) が組み込まれていて放課後、2グループに分かれて体験することができ海を満喫できます。最初は2つともコツをつかむことが少し難しいですが、とても楽しいアクティビティです。泳ぐことがあまり得意ではない人も楽しめます。



■Home Stay

ハワイ研修の中で最も楽しくて難しかったことの1つがホームステイです。日本と違う食事や生活様式に戸惑う中で言葉の違う家族と過ごすことは決して簡単ではありませんでした。しかし、そんな中でも間違いを怖がらずにホストファミリーとのコミュニケーションを大切にしていくことで、自分の意見を伝えられるようになり、毎日の会話を楽しみました。また、休日にはホストファミリーと買い物やハイキングに出かけることもあり、ハワイの知らなかった食べ物やスポットを知ることができました。ホームステイは難しいことも多くありましたが、新しい発見が盛りだくさんで本当に充実していました。

私たちは2か月間ホームステイをしました。初めはすごく緊張していて、やっていけるのか不安でしたが、ホストファミリーがすごく優しかったので安心しました。最初の3日間は会話が本当に聞き取れなくて悔しくて戸惑いました。しかし徐々に聞き取る力がついているのが実感できるようになりました。食事の前にお祈りをしたり、お箸を使わなかった

り、日常生活における文化の違いを感じることができて楽しかったです。ホストファミリーは買い物などにも連れていってくれて本当に優しかったです。伝えたいことを伝えられなくて苦労したときもありましたが、まず一生懸命伝えようとするのが大切だと気づきました。異国の実際の生活に触れることができ、本当に良い経験になりました。



■Food & Free Time

平日のお昼ご飯は自由で、食べたいものが食べられるチャンスです。私のお気に入りはお店Egg's Thingsのパンケーキです。甘いものだけでなく、ランチも楽しめます。パンケーキの粉や限定マグカップなどかわいいお土産も買うことができます。また、ハワイのお昼ご飯は日本に比べて少し高いので、ガイドブックを買う際にはクーポン券がついているものを買うことをお勧めします！

私たちは自由時間にみんなでハナウマベイに行ってシュノーケリングをしました。自然保護区ということもあり、とてもきれいなビーチで様々な魚を間近で見ることができました。ハワイで全員で取り組む活動は限られているので1度は自分たちで計画して、全員で思い出作りをするのもオススメです！

